

令和8年度 佐呂間町小中一貫教育 グランドデザイン

みんなが幸せに、そして自分らしく成長できる学校を目指して

Well-Being を向上させる学びのデザイン

重点教育目標「自ら問い、言葉でつながり、しなやかに挑み続ける」
～心の中に「やってみたい！ やってみよう！」の火を灯そう～

育てたいさろまっ子の姿

思いを伝え合い
豊かな未来を創る子

認め合い
励まし合える子

健康な心と体を持ち
やり遂げられる子

5つの視点

目標を
つなぐ

学びを
つなぐ

心を
つなぐ

教職員を
つなぐ

地域を
つなぐ

4つの取組

学びの連続性の
保証

切磋琢磨できる
学習環境の創造

豊かな人間性と
感性を育む教育

ふるさと教育
の推進

令和8年度の重点的な取組（3校共通）

【経営活動】

- ・校務分掌の統一と4部体制の運営
- ・教職員のWBの向上・校務DXの推進
- ・成功の循環モデル

【教育活動】

- ・さろま学の進化と系統化
- ・学習習慣の確立
- ・書くことと対話を軸とした授業改善

佐呂間小学校の重点的な取組

- 1 自己肯定感の向上
- 2 基礎学力の定着の徹底
+ 読書活動の推進と
読書習慣の定着
- 3 表現力・発信力の育成の強化
+ ICT活用の質的向上
- 4 保護者・地域との協働体制の
強化 + 生活習慣の改善
- 5 小中一貫教育の実質化と
9年間カリキュラムの完成

若佐小学校の重点的な取組

- 1 授業改善による「論理的思
考力」と「コミュニケーシ
ョン能力」の育成
- 2 ICTを活用した「個別最適な
学び」の充実
- 3 「さろま学」と「伝統」の
継承
- 4 「Try&Error」でしなやかに
学ぶ教育環境の醸成
- 5 「チーム若佐」のウェル
ビーイング向上

佐呂間中学校の重点的な取組

- 1 自ら問い、互いに伝えあう
学習指導
- 2 繋がり・支え・創る
「さろま学」
生徒指導
- 3 しなやかに「社会を拓く」
チーム佐中
- 4 支えあい、学びあう
地域連携
- 5 学びと成長を支える